

## 2011年度事業報告書

自 2011年4月 1日

至 2012年3月31日

日本ヒマラヤ協会規約第4条に定める事業を実施した。

### 1 ヒマラヤ地域における研究と情報の収集・整理とその公表

#### (1) 研究

ヒマラヤ地域に関する研究は会員の自発的行動により行っている。

ヒマラヤ協会として継続して取り組んでいる、ヒマラヤ地域における事故防止啓発の一環として遭難事故に関する研究成果や「テイクイン・テイクアウト」について「第9回新日本ヒマラヤ会議」で発表し、公表した。

#### (2) 情報の収集・整理

ヒマラヤ地域の日本登山隊の活動、登山規則等に関する情報を収集し、機関誌「ヒマラヤ」に掲載し、会員への情報提供を行った。

#### (3) 研究成果や情報の公表

会員への情報提供を機関誌「ヒマラヤ」により行った。

また、会員外も含む情報提供として「第9回新日本ヒマラヤ会議」を開催するとともに、広くホームページを通じて情報を発信した。

### 2 ヒマラヤ地域と関連地域への登山隊・踏査隊・調査隊の派遣と結果の公表

登山隊等の派遣は行わなかった。

### 3 機関誌その他の刊行物の発行

#### (1) 機関誌「ヒマラヤ」の発行

2011年 6月	No. 457	46ページ	600部
2011年 9月	No. 458	54ページ	600部
2011年12月	No. 459	60ページ	600部
2012年 3月	No. 460	56ページ	600部

### 4 各種研究会、研修会、集会の開催

#### (1) ヒマラヤ研究集会の開催

2012年3月4日(日)、東京都北区・北とぴあで「第9回新日本ヒマラヤ会議」を開催した。参加者40名。

#### (2) 華甲望年会の開催

2011年12月10日(土)、新宿区四谷・主婦会館プラザエフで「第13回華甲望年会」を開催した。参加者35名(内、華甲対象者4名)。

#### (3) 地方集会の開催

2011年10月30日(土)～31日(日)、栃木県宇都宮市・栃木県青年会館コクセーレで栃木県山岳連盟、日本山岳文化学会との共催により「山の文化 in Tochigi」を開催した。参加者約70名(本会会員10名)。

### 5 その他、目的を達成するために必要と認める事項

#### (1) 東京集会の開催

**(議案第1号資料)**

首都圏地区の会員による東京集会等を3回開催した。

2011年 7月 9日(土) 東京集会 参加者 8名

2011年10月 1日(土) 東京集会 参加者12名

2012年 1月23日(月) 東京新年会 参加者14名

(3) 役員等打ち合わせ会の開催

理事、監事、顧問による役員等打ち合わせ会を5回開催した。

2011年 7月 9日(土) 出席者 5名

2011年10月 1日(土) 出席者 5名

2011年12月10日(土) 出席者 7名

2012年 2月18日(土) 出席者 3名

2012年 3月 3日(土) 出席者 9名

(4) 他団体行事への参加

他の山岳団体等からの招待、出席要請等に応じて役員等が参加した行事は次のとおり。

2011年 5月28日(土) 日本山岳文化学会前会長大森薫雄氏を偲ぶ会

2011年 6月25日(日) 日本山岳協会前会長田中文男氏を慰労する会

2011年11月26日(土) 北日本海外登山研究会

2011年12月 2日(金) 日本勤労者山岳連盟望年会

2012年 1月14日(土) 日本山岳協会新春懇談会

2012年 2月18日(土) 日本勤労者山岳連盟総会